

2022年3月期 通期

決算説明資料

株式会社ナガワ（証券コード：9663）



2022.5.13

2022年3月期 通期 連結決算概況

(2021/4/1 ~ 2022/3/31)

B/S	4
P/L	5
要素別売上高増減	6
四半期ごとの売上高推移	7
セグメント別	8
ユニットハウス事業	9
モジュール・システム建築事業	10
建設機械レンタル事業	11
設備投資額と減価償却額	12

2023年3月期 業績見通し

(2022/4/1 ~ 2023/3/31)

業績見通し	14
セグメント別	15
設備投資額と減価償却額	16
免責事項	17

2022年3月期通期

連結決算概況

連結決算概況—B/S

	FY2020	FY2021	FY2022	YonY	
	19年4-3月	20年4-3月	21年4-3月	増減	増減率
※単位：百万円					
流動資産	25,159	24,743	23,653	△1,090	△4.4%
貸与資産	7,866	8,433	9,768	1,334	15.8%
固定資産	24,757	28,665	32,248	3,583	12.5%
総資産	49,917	53,409	55,902	2,492	4.7%
流動負債	5,059	4,444	4,811	367	8.3%
純資産	44,678	48,072	51,009	2,936	6.1%
自己資本比率 (%)	89.5%	90.0%	91.2%	1.2pt	-
1株当たり純資産 (円)	2,867.61	3,084.71	3,244.32	159.61	5.2%

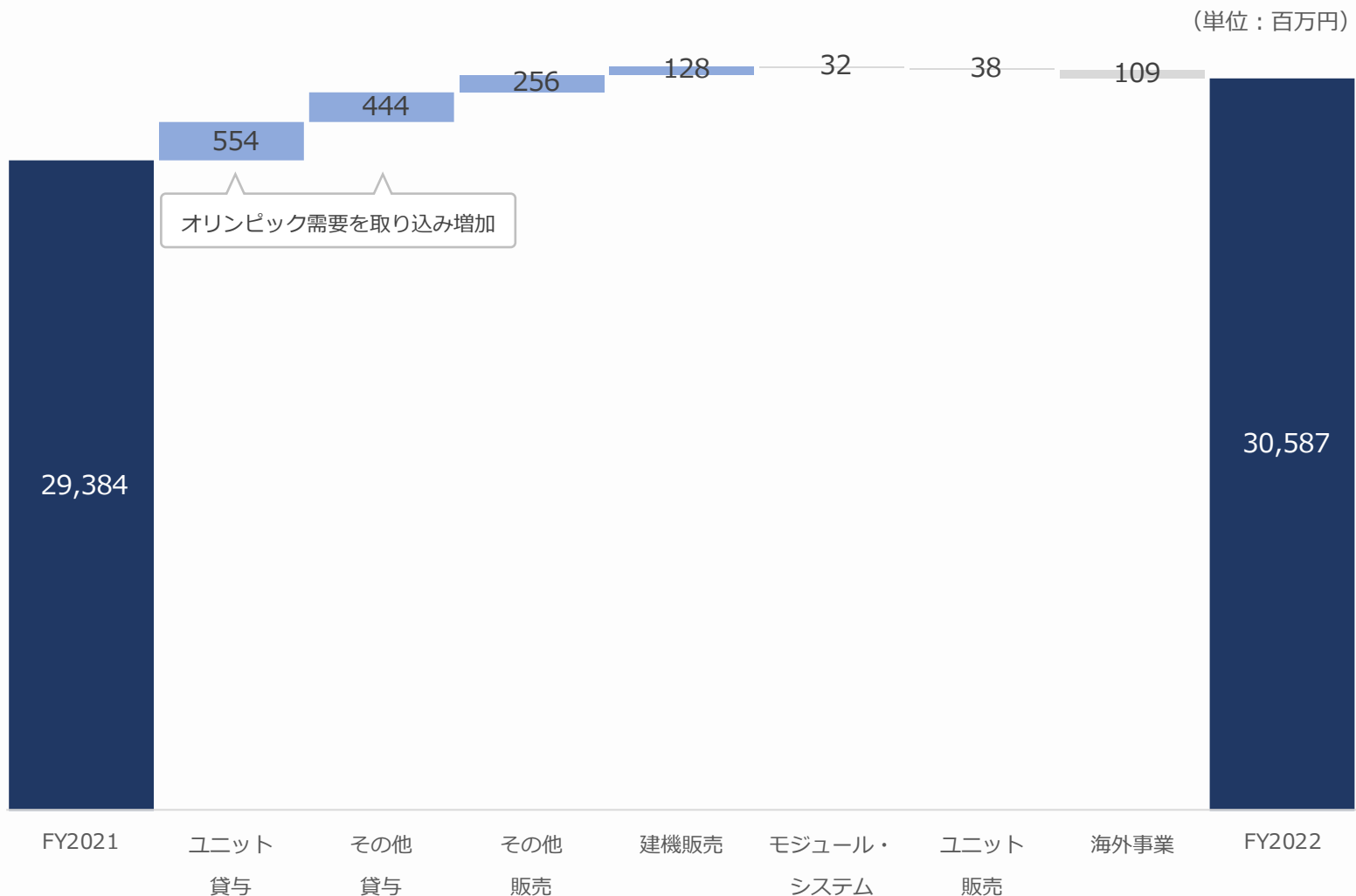
連結決算概況—P/L

	FY2020	FY2021	FY2022	YoY	
	19年4-3月	20年4-3月	21年4-3月	増減	増減率
売上高	29,018	29,384	30,587	1,203	4.1%
販売収入	15,070	15,173	15,804	631	4.2%
レンタル収入	13,948	14,210	14,782	572	4.0%
売上総利益	11,035	11,931	12,521	589	4.9%
営業利益	3,536	4,282	4,432	149	3.5%
経常利益	3,717	4,537	4,689	151	3.3%
当期純利益 (※)	2,105	3,036	3,017	△19	△0.6%

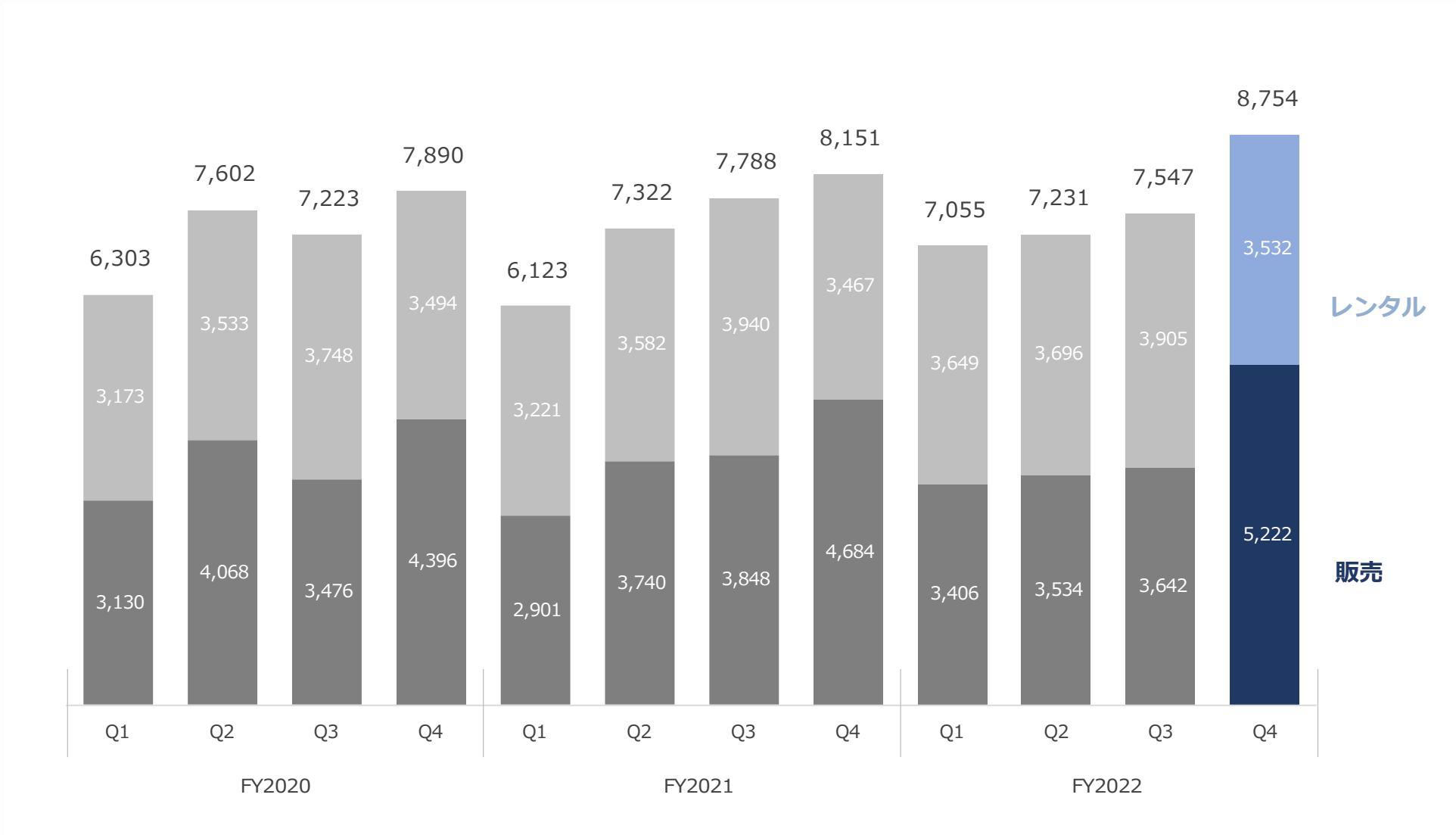
※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

連結決算概況—要素別売上高増減

ユニットハウス事業ではオリンピック需要の取り込みとあわせて、半年間にわたる全国一斉キャンペーンを実施し、販売・レンタルともに増収。一方、モジュール・システム建築においては新型コロナウイルス感染症拡大やウッドショックの影響を受けたものの、3D見積システムの導入などにより増収を確保。また、建設機械の営業エリアである北海道南部においても新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、公共工事の発注金額に減少傾向がみられたものの、地域に密着した営業活動の強化に取り組んだことにより、増収となった。



連結決算概況—四半期ごとの売上高推移



連結決算概況－セグメント別

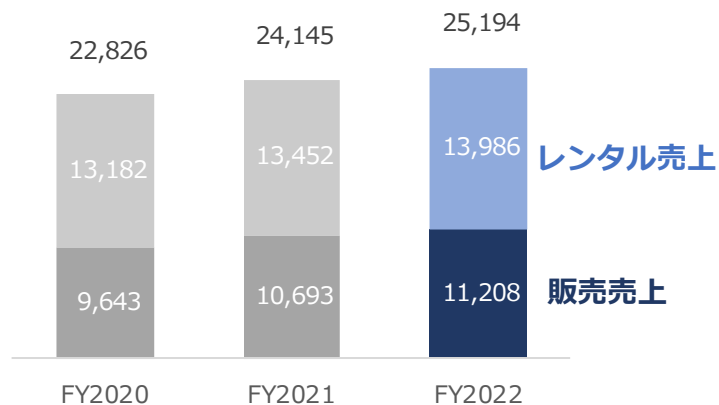
	FY2020	FY2021	FY2022	YoY	
	19年4-3月	20年4-3月	21年4-3月	増減	増減率
※単位：百万円					
売上高合計	29,018	29,384	30,587	1,203	4.1%
ユニットハウス事業	22,826	24,145	25,194	1,049	4.3%
モジュール・システム建築事業	4,920	4,073	4,221	147	3.6%
建設機械レンタル事業	1,272	1,164	1,170	6	0.5%
営業利益合計	3,536	4,282	4,432	149	3.5%
ユニットハウス事業	3,262	3,880	3,843	△37	△1.0%
モジュール・システム建築事業	329	421	489	68	16.1%
建設機械レンタル事業	△3	49	143	94	191.4%
全社消去	△51	△68	△44	24	-

※全社消去の算定基準を2021年3月期より変更したため、前期の数値を今期基準に合わせて変更しています。

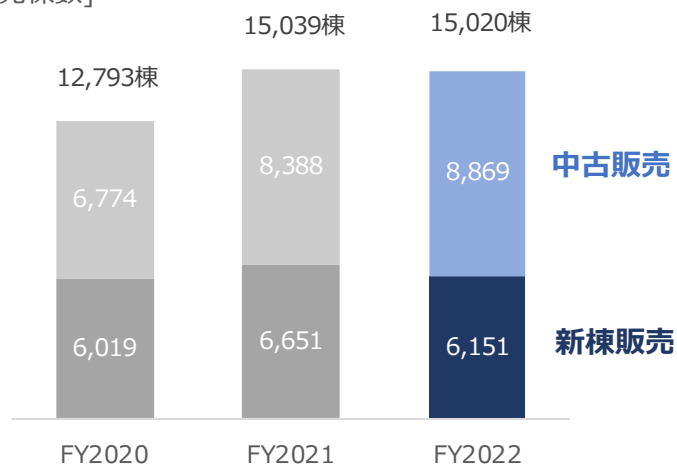
連結決算概況ーユニットハウス事業

ユニットハウス事業は新型コロナウイルス感染症対策の「仮設外来診療所」「仮設PCR検査所」や、建設現場事務所の空間確保需要によりレンタルハウスが好調に推移。半年間にわたる全国一斉キャンペーンの実施により、既存商流・展示場販売ともに堅調に推移し増収となった。営業利益についても、中古販売増加が最大限寄与し増益となった。

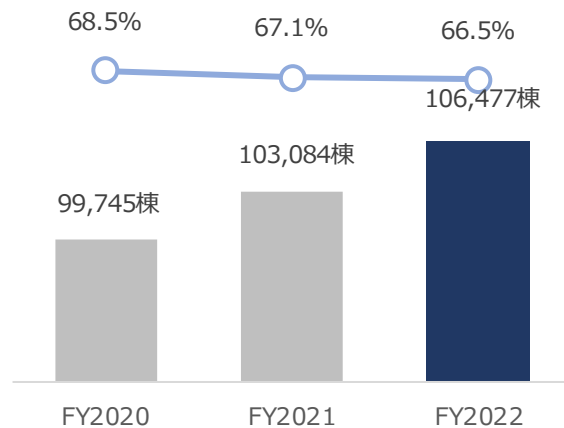
[販売売上とレンタル売上]



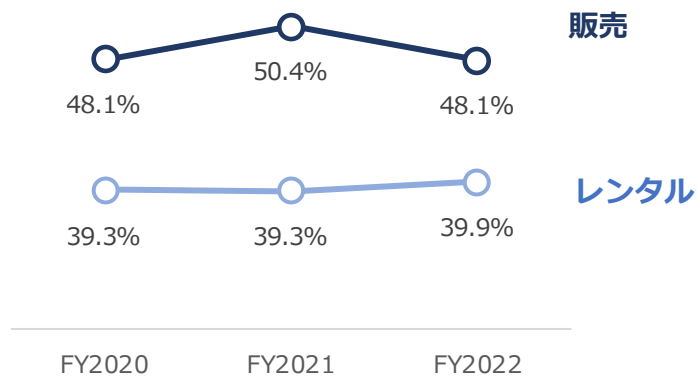
[販売棟数]



[保有棟数と稼働率]



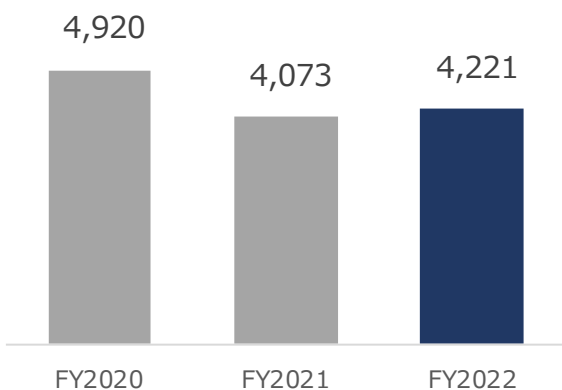
[売上総利益率]



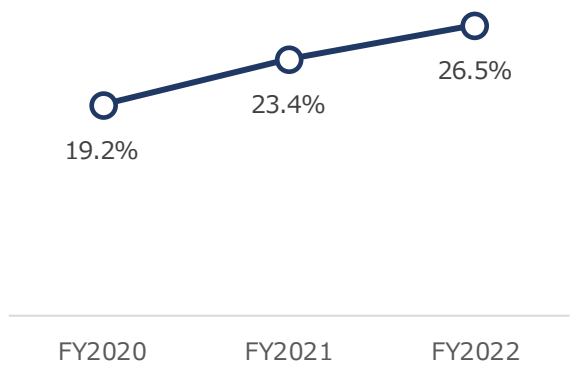
連結決算概況—モジュール・システム建築事業

アフターコロナを見すえて先送りされていた設備投資需要や、ウッドショックによる資材価格の高騰による新たな軽量鉄骨への需要転換に対する積極的な受注活動を展開。あわせて3D見積システムなどの導入によるリードタイムの短縮を図り、スピード感ある受注活動を推進することで増収を確保した。

[売上高推移]



[売上総利益率]

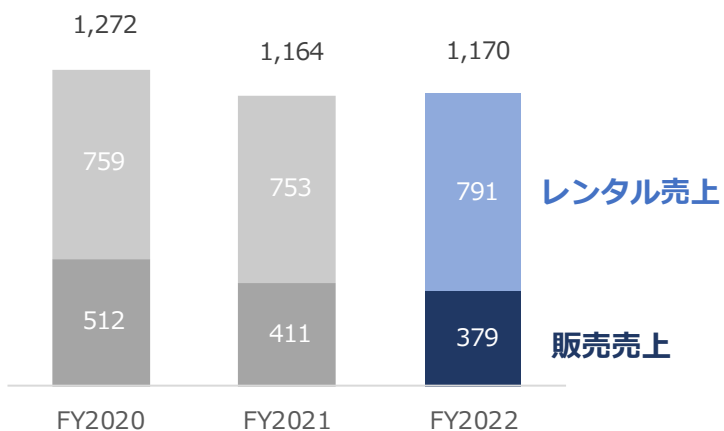


連結決算概況ー建機レンタル事業

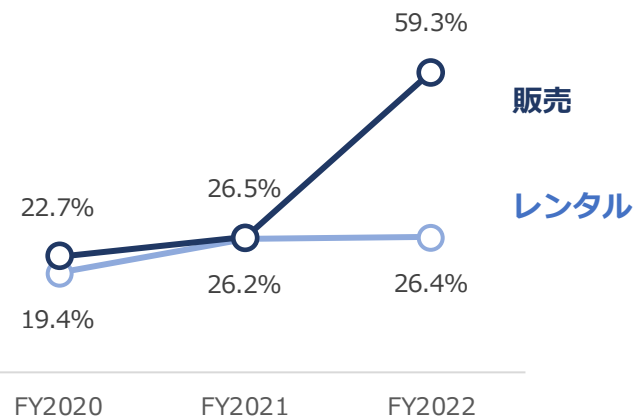
建設機械レンタル事業においては、第3四半期から継続して新型コロナウイルス感染症拡大の影響による公共工事発注金額の減少がみられたものの、地域に密着した営業活動の強化に取り組み、増収を確保した。



[販売売上とレンタル売上]



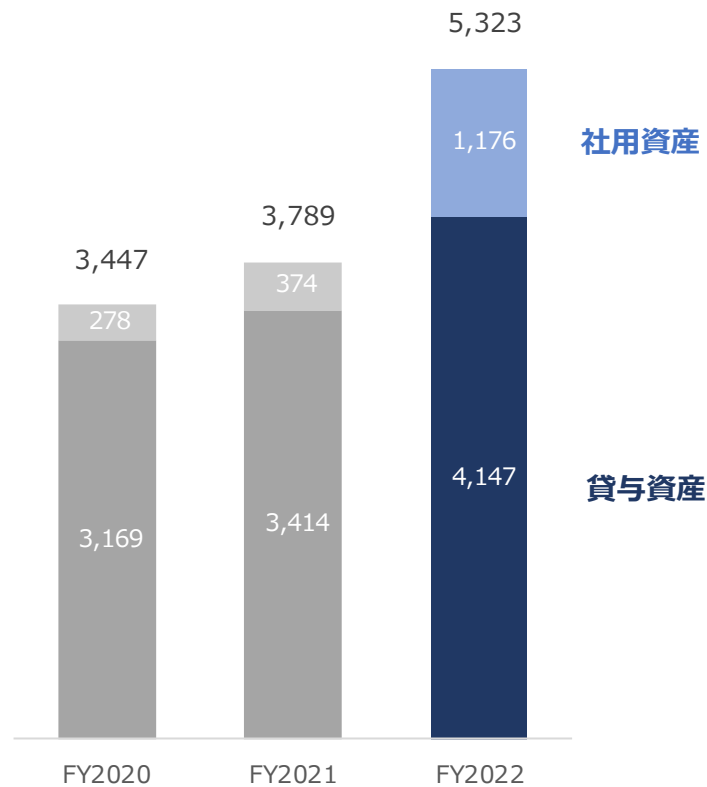
[売上総利益率]



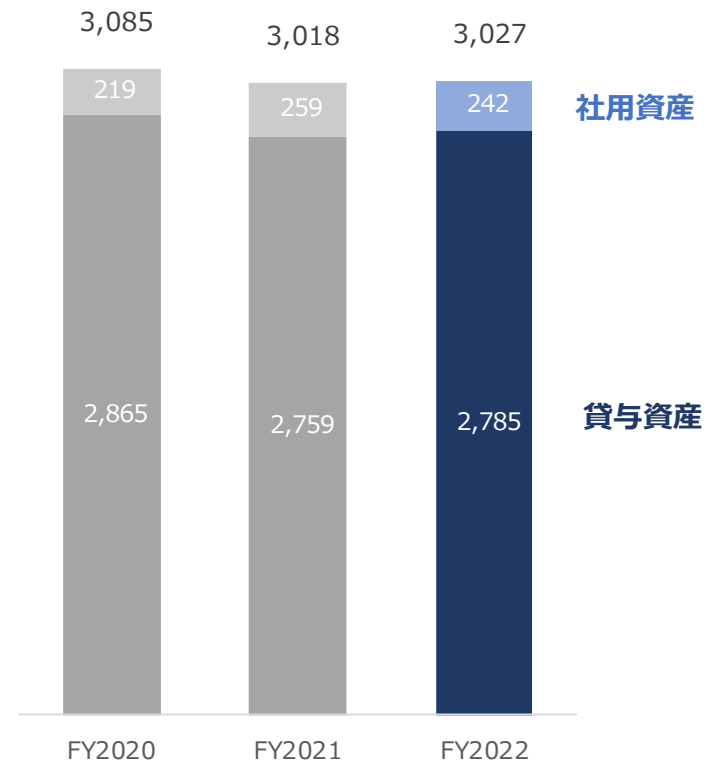
連結決算概況－設備投資額と減価償却額

期初よりレンタルハウスの生産を最大限強化し、各種のレンタル需要ならびに中古販売品の確保に対応したことにより、貸与資産が増加。また、社用資産についても、岡山の工場用地取得、新潟地区のセンター用地取得により増加。減価償却額は中古販売の増加と過年度の減産とのバランスにより、前期並みとなっている。

[設備投資額推移]



[減価償却額推移]



2023年3月期

業績見通し

業績見通し

	※単位：百万円					
	FY2021 21年4-3月	FY2022 22年4-3月	FY2023計画 23年4-3月	YonY		
				増減	増減率	
売上高	29,384	30,587	35,000	4,413	14.4%	
営業利益	4,282	4,432	5,200	768	17.3%	
経常利益	4,537	4,689	5,400	711	15.2%	
当期純利益 (※)	3,036	3,017	3,700	683	22.6%	
総資産	53,409	55,902	62,000	6,098	10.9%	
純資産	48,072	51,009	56,000	4,991	9.8%	
自己資本比率 (%)	90.0%	91.2%	90.3%	△0.9pt	-	
1株当たり純資産	3,084.71	3,244.32	3,561.17	316.85	9.8%	

業績見通し—セグメント別

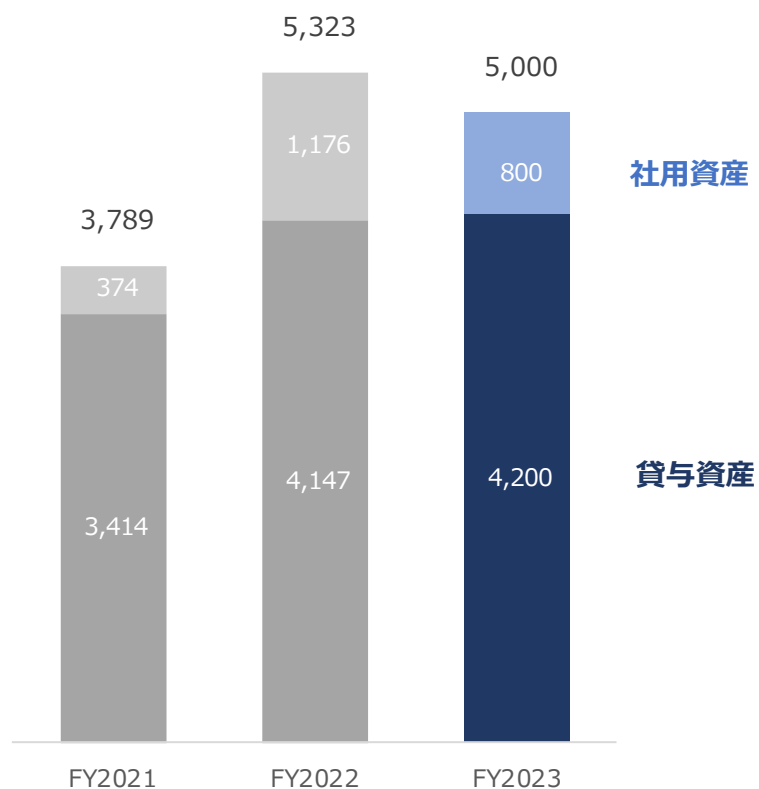
	FY2021 21年4-3月	FY2022 22年4-3月	FY2023計画 23年4-3月	YonY 増減 増減率	
※単位：百万円					
売上高合計	29,384	30,587	35,000	4,413	14.4%
ユニットハウス事業	24,145	25,194	27,000	1,806	7.2%
モジュール・システム建築事業	4,073	4,221	6,700	2,479	58.7%
建設機械レンタル事業	1,164	1,170	1,300	130	11.1%
営業利益合計	4,282	4,432	5,200	768	17.3%
ユニットハウス事業	3,880	3,843	4,400	557	14.5%
モジュール・システム建築事業	421	489	700	211	43.1%
建設機械レンタル事業	49	143	100	△43	△30.1%
全社消去	△68	△44	-	-	-

業績見通しー設備投資額と減価償却額

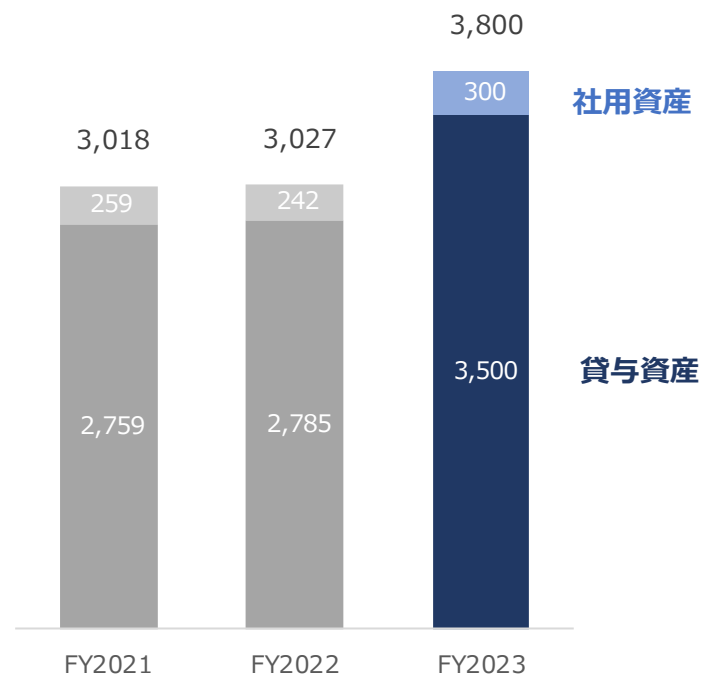
設備投資については好調なレンタル市場に対応すべく、ユニットハウス増産を継続。

減価償却額は継続してきたユニットハウスの増産により、貸与資産に占める新棟割合の増加と過年度の減産が影響し増額傾向に転じる予測。

[設備投資額推移]



[減価償却額推移]



免責事項

この資料は、株式会社ナガワ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

※決算短信や、その他の資料は弊社HPにてご確認ください。

株式会社ナガワ | IRライブラリー

<https://group.nagawa.co.jp/ir/library.html>

